令和６年（2024 年）６月２６日

箕面市議会議長
神　代　繁　近　様

調査部会座長
中　嶋　三四郎

調査部会報告書

令和６年２月２９日付けＲ０５箕議総第１３０６号による箕面市議会議長からの調査依頼に対し、慎重に審議を重ねた結果、ここに結論を得たので、調査部会設置要領に基づき、下記のとおり報告する。

記

１．調査事項
ポストコロナをはじめとした近年の社会経済情勢を踏まえた議員定数及び報酬改定の必要性について

２．報告（回答）
現在の社会経済情勢を踏まえると、ただちに議員定数及び報酬改定の必要性は認められない。
ただし、改定には多角的な観点での検証が必要だが、今回の調査部会では全てを検証する期間がなかったこと、並びに、今回のアンケート調査の結果及び専門家からの意見聴取での指摘から、議会・議員活動のさらなる発信による市民理解の向上にまずは注力するとともに、定期的な市民意識の把握を行いながら、定数・報酬の在り方について、継続した議論を行う必要があることを付け加える。

３－１.判断理由及び議論経過

議員定数・報酬に関するアンケート調査の実施
今回の調査部会は、議会改革検討会議において策定した［箕面市議会における定数・報酬に関する検討プロセス（以下、箕面モデル）］を基に検討を行った。箕面モデルは、３つの指標（自治体基礎データ等の比較、市民意識の把握、議会活動の評価）を調査し、学識者等の専門家から意見聴取を行った上で、各会派代表者による意見調整、合意形成を行うプロセスであるが、短期での実施

であることを念頭に、３指標の内、未実施であった［市民意識把握に向けたアンケート調査］及び専門家からの意見聴取を行うこととした。

アンケートの概要及び総評

実施主体：箕面市議会（調査部会）
調査対象：主に箕面市在住・在勤者（その他属性も回答は可能）
調査期間：2024 年 4 月 8 日から 5 月 12 日
調査方法：LoGo フォームからの入力及び紙調査票に記入
周知方法：箕面くらしナビ（箕面市民向け暮らしの情報提供アプリ）、市議会ホームページ、箕面市議会地域別意見交換会、各議員からのアンケート配布、
総回答数：551 名（複数回答あり）※アンケート結果の詳細は別紙参照

［総評］

アンケートの実施が短期間であったことや、新たな試みとなる［箕面くらしナビ］を主とする周知方法から考えると、551 名のかたから回答を得られたことは評価できるが、統計として評価するには、人口比を考慮すると回答数が少ないため、回答を得るさらなる工夫や、周知の徹底が必要であることが課題となった。

［アンケート結果の抜粋］

①市議会への関心の高さ（約 87%）の内、議員定数・報酬に対しても市民の関心は高い結果であった
②議員定数の現状に対して、「現状維持」と「削減」が拮抗する結果であった
→ 削減の理由としては、「経費節減」と「議員の活動内容がわからない」が高い結果であった
③議員報酬の現状に対して、「現状維持（増加含む）」が「削減」を上回る結果であった
→ 削減の理由としては、「仕事内容」と「働きが分からない」が高い理由であった

３－２. 判断理由及び議論経過②

アンケート結果に対する専門家からの意見徴収

専門家からの意見聴取では、議員定数・報酬に加えて、市政への市民の声の反映などについて、肯定的な意見割合が高いとの評価があった一方で、否定的な意見の理由として、「議員の仕事内容や働きが分からない」とされた割合がまだまだ高いことに課題があるとの指摘があった。

その上で、定数については「多い」、「少ない」の議論の前に、箕面市議会としての活動量がどうあるべきか、行政監視に足る十分な議論を行うため、より広く市民の声を反映できる活動量や質を確保する観点にたった判断が必要になるとの指摘があった。

また、報酬についても議員が担う職責とのバランスや、多様な人材を確保する観点や、経費削減

には合理性が低いことなどの指摘があった。

一方で、定数・報酬の在り方には市民の理解や納得が必要となるが、その観点から見れば、アンケート結果において、「議会としての取り組みや議員の仕事内容、働きが分からない」との意見割合が高いことへの改善について、議論を続けていくことが必要であるとの指摘があった。

【参考１】調査部会の開催状況

日程	会議等	内容
令和６年　２月２９日	第１回調査部会	正副座長選出、スケジュール確認
３月２７日	第２回調査部会	定数・報酬に関するアンケートの検討、講演会の開催について確認
５月２３日	第３回調査部会（講演会）	定数・報酬アンケートにかかる有識者の講演会にて、アンケートの分析及び講評 講師：自治体議会研究所代表　高沖秀宣氏
６月２６日	第４回調査部会	議員定数・報酬に関する調査報告書案について

【参考２】議員定数・報酬に関するアンケート調査結果（別紙）

参考２

議員定数・報酬に関する
アンケート調査結果

アンケート総回答数

551名

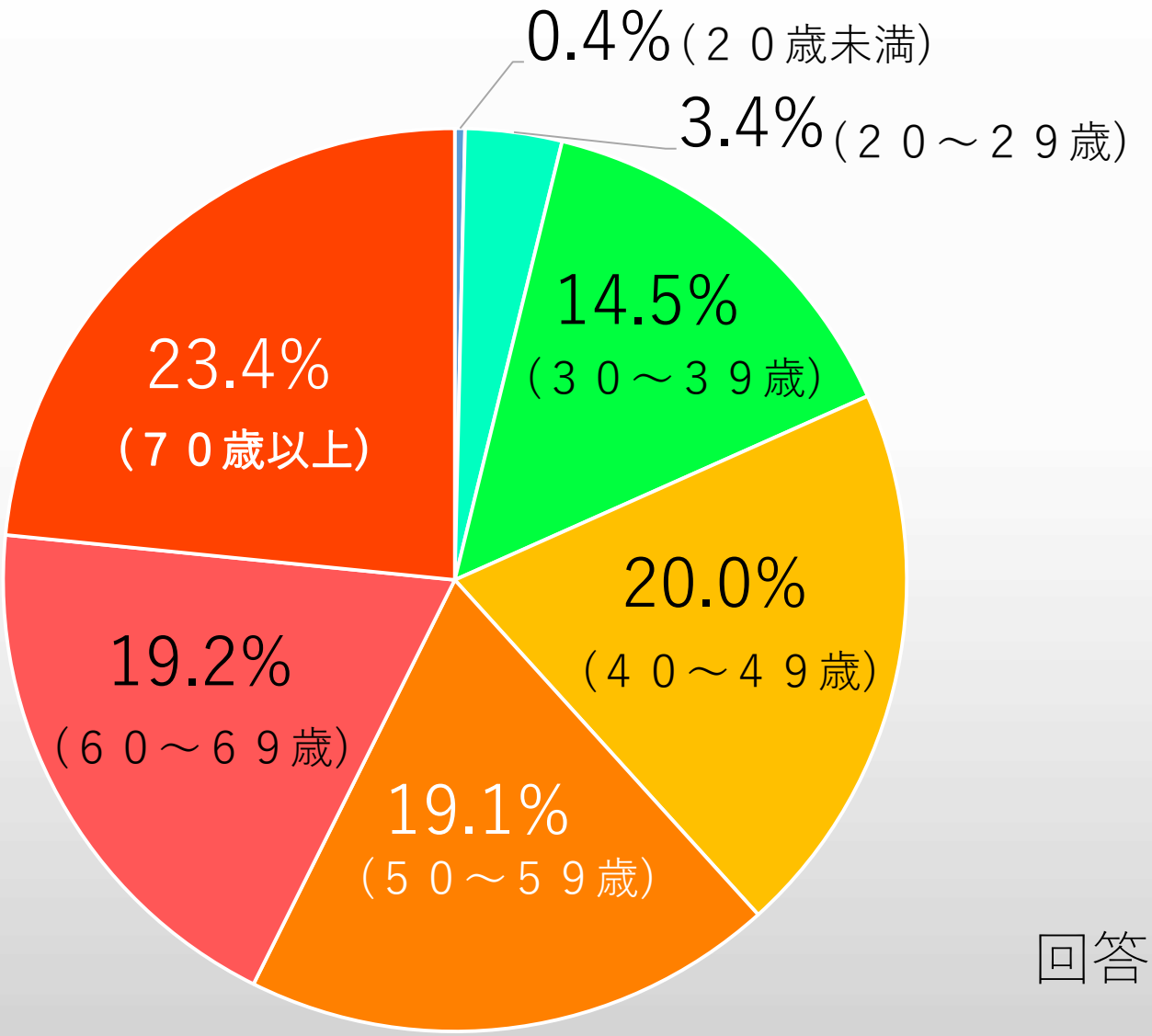
※紙回答の記入漏れに伴い、合計数が揃わない設問あり

アンケート回答期間

2024年4月8日から
2024年5月12日まで

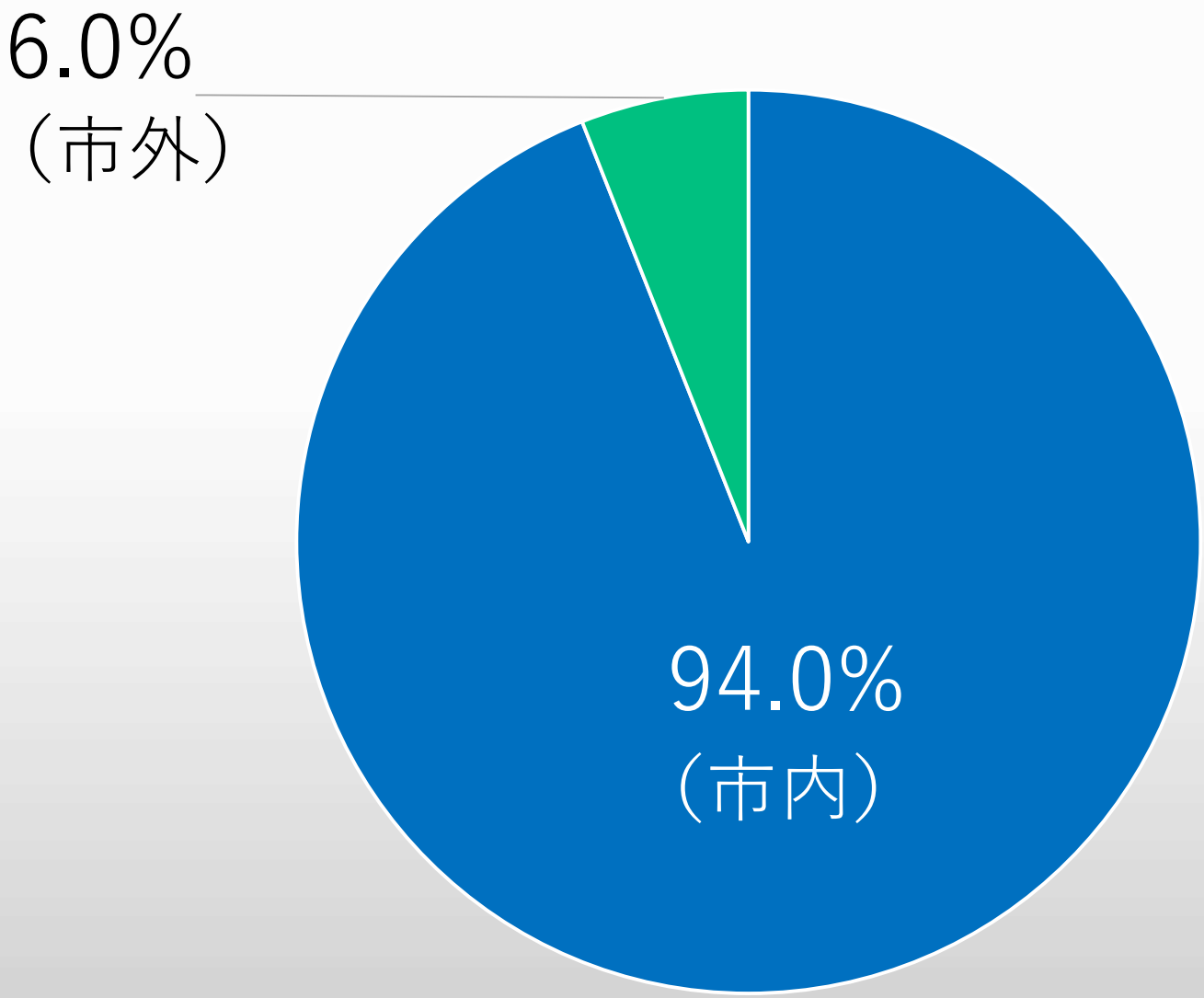
箕面ナビ、市議会HP、紙で集計

Q1.あなたの年齢を次の中から選んでください



回答数551件

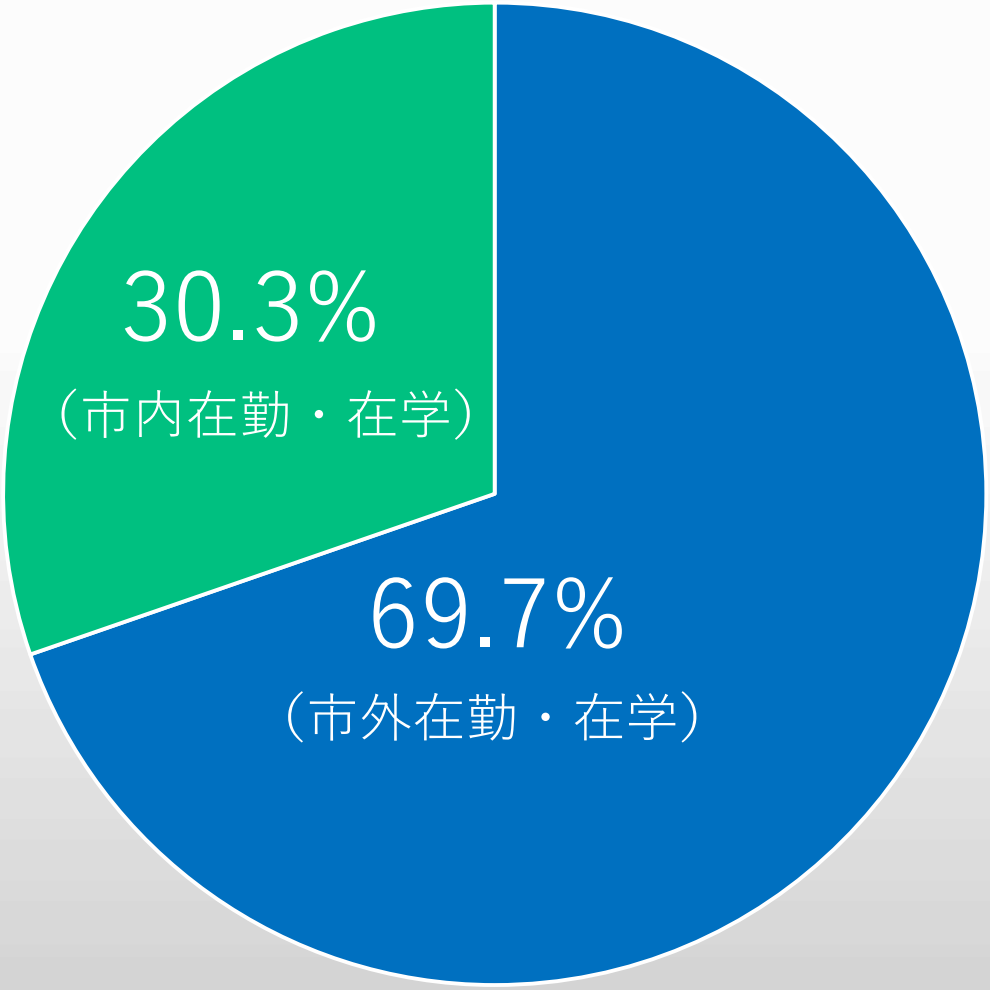
Q2. 市内または市外在住か教えてください



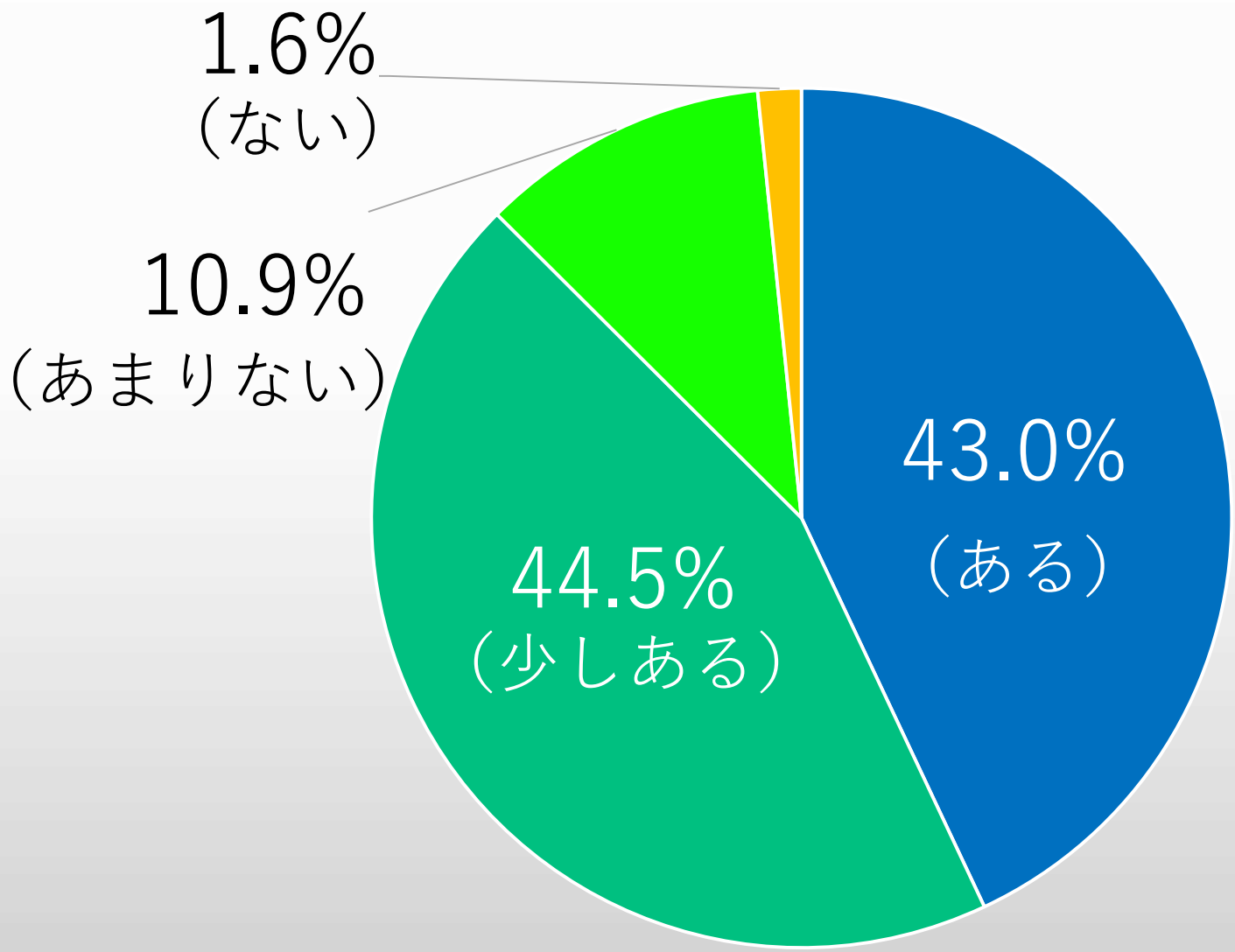
回答数550件

Q3. 市内在勤・在学または市外在勤・在学を教えてください

※Q2「市内または市外在住か教えてください」で「2. 市外」と回答した方（33名）を対象とした設問です）



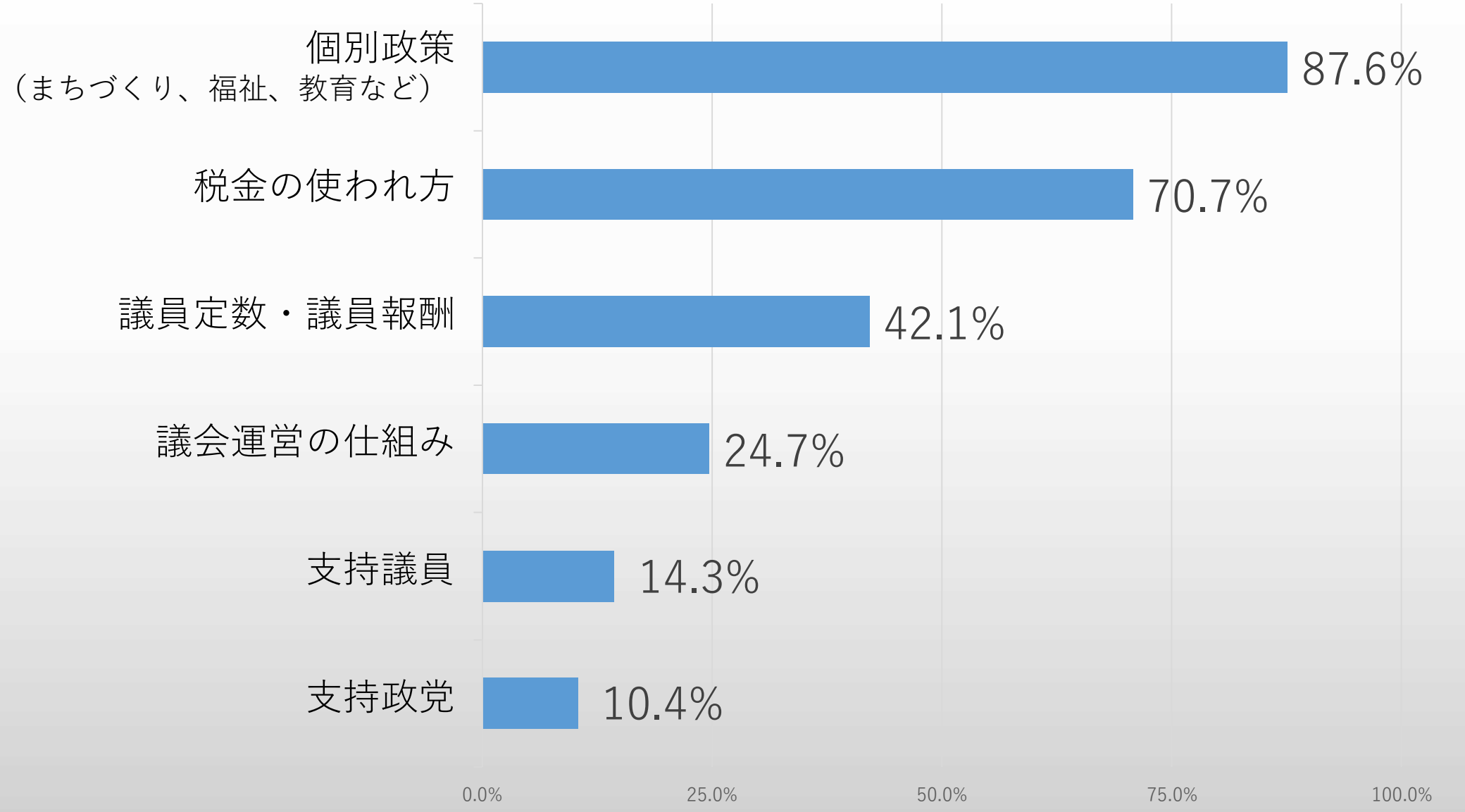
Q4. あなたは市議会に関心がありますか



回答数551件

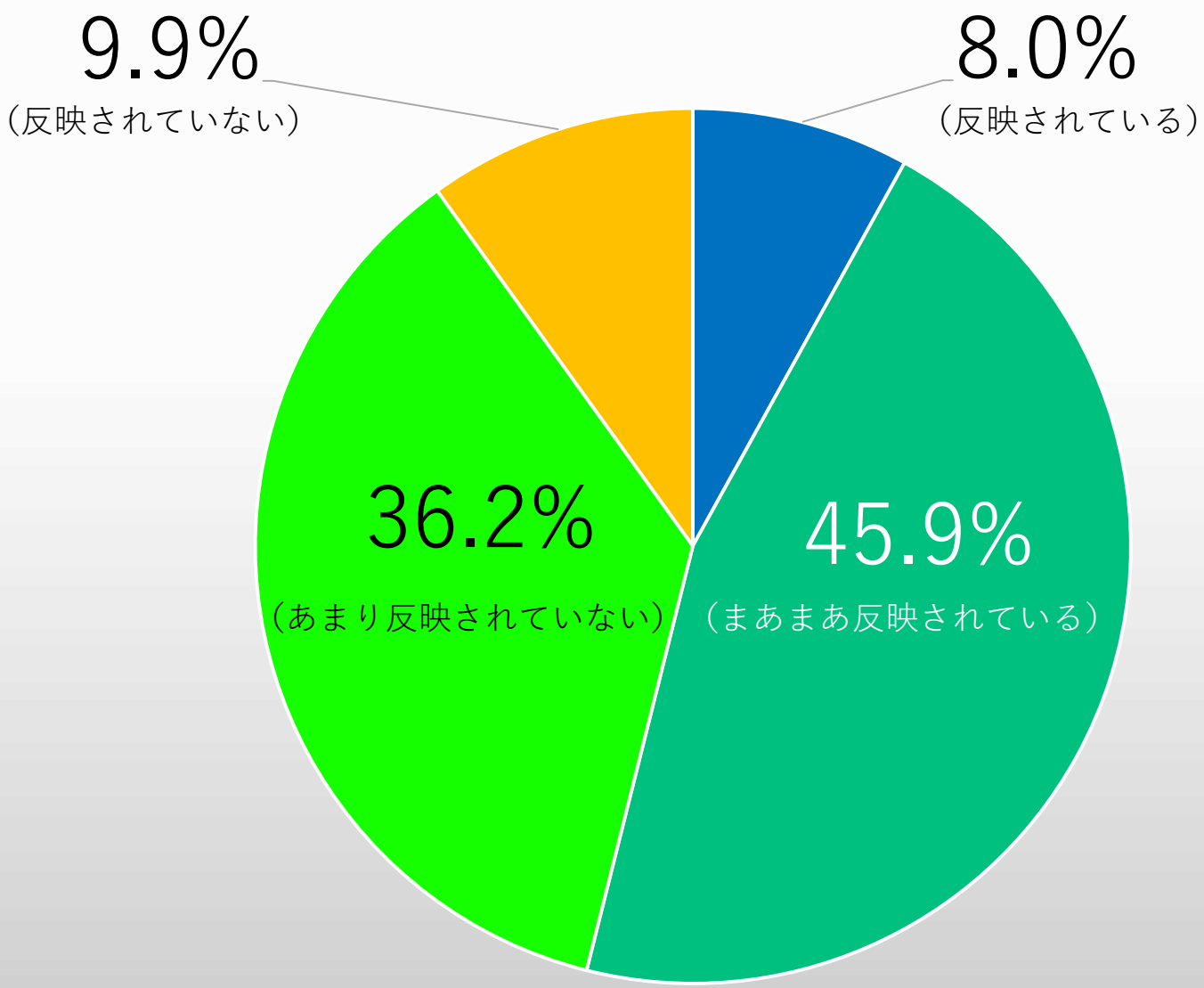
Q5.関心がある事項について、当てはまるものを選んでください

（※Q4「あなたは市議会に関心がありますか」で「ある」、「少しある」と回答した方（482名）を対象とした設問です）



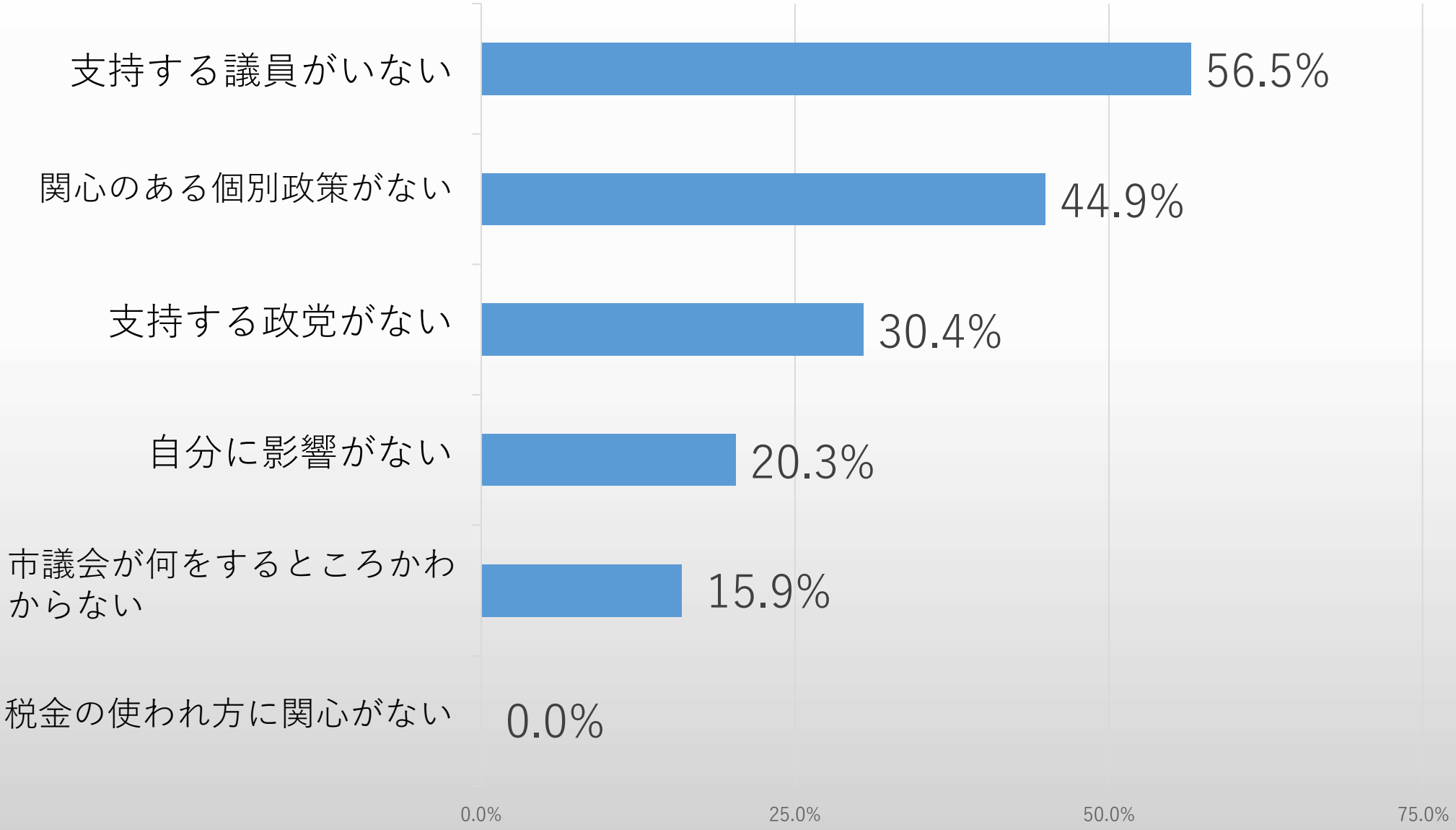
Q6. あなたは、箕面市議会議員が市民の代表として、市政に市民の声を反映していると思いますか

（※Q4「あなたは市議会に関心がありますか」で「ある」、「少しある」と回答した方（482名）を対象とした設問です）

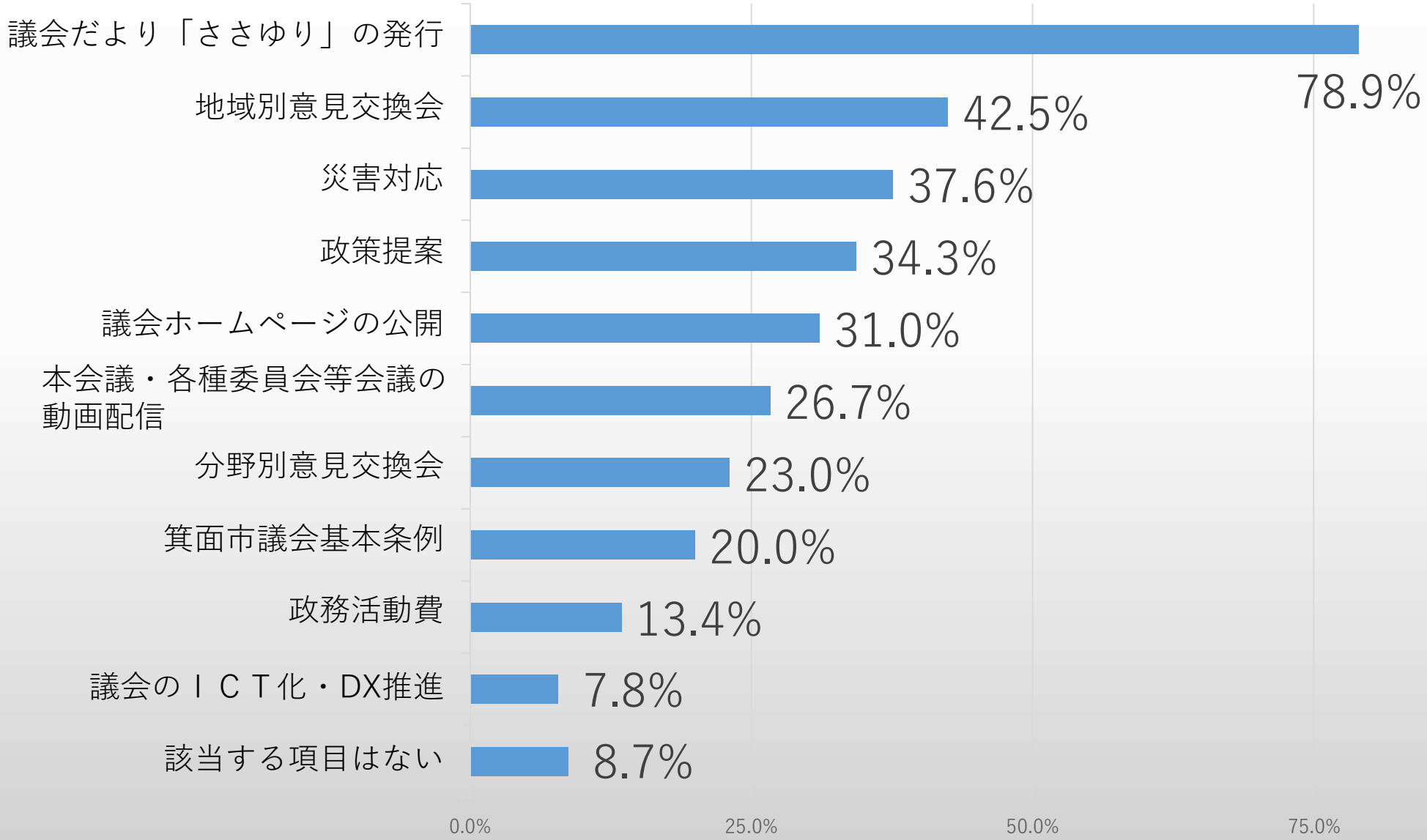


Q7. 関心がない理由について、あなたの考えに最も近いものを選んでください（複数選択可）

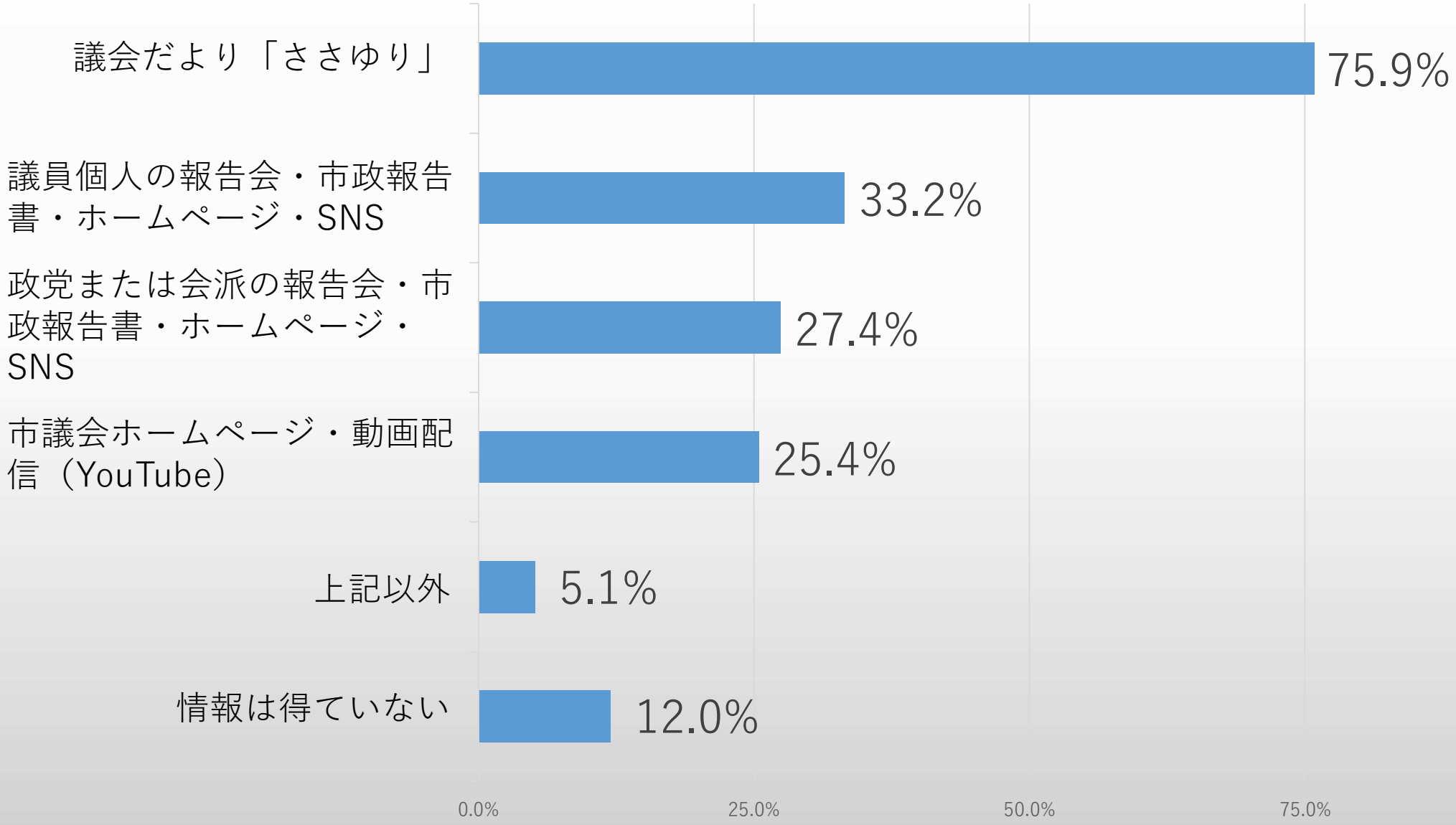
（※Q4「あなたは市議会に関心がありますか」で「あまりない」「ない」と回答した方（69名）を対象とした設問です）



Q8. 箕面市議会の取り組みについて、知っている項目を選んでください（複数選択可）
（※Q4「あなたは市議会に関心がありますか」で「あまりない」「ない」と回答した方（69名）を対象とした設問です）

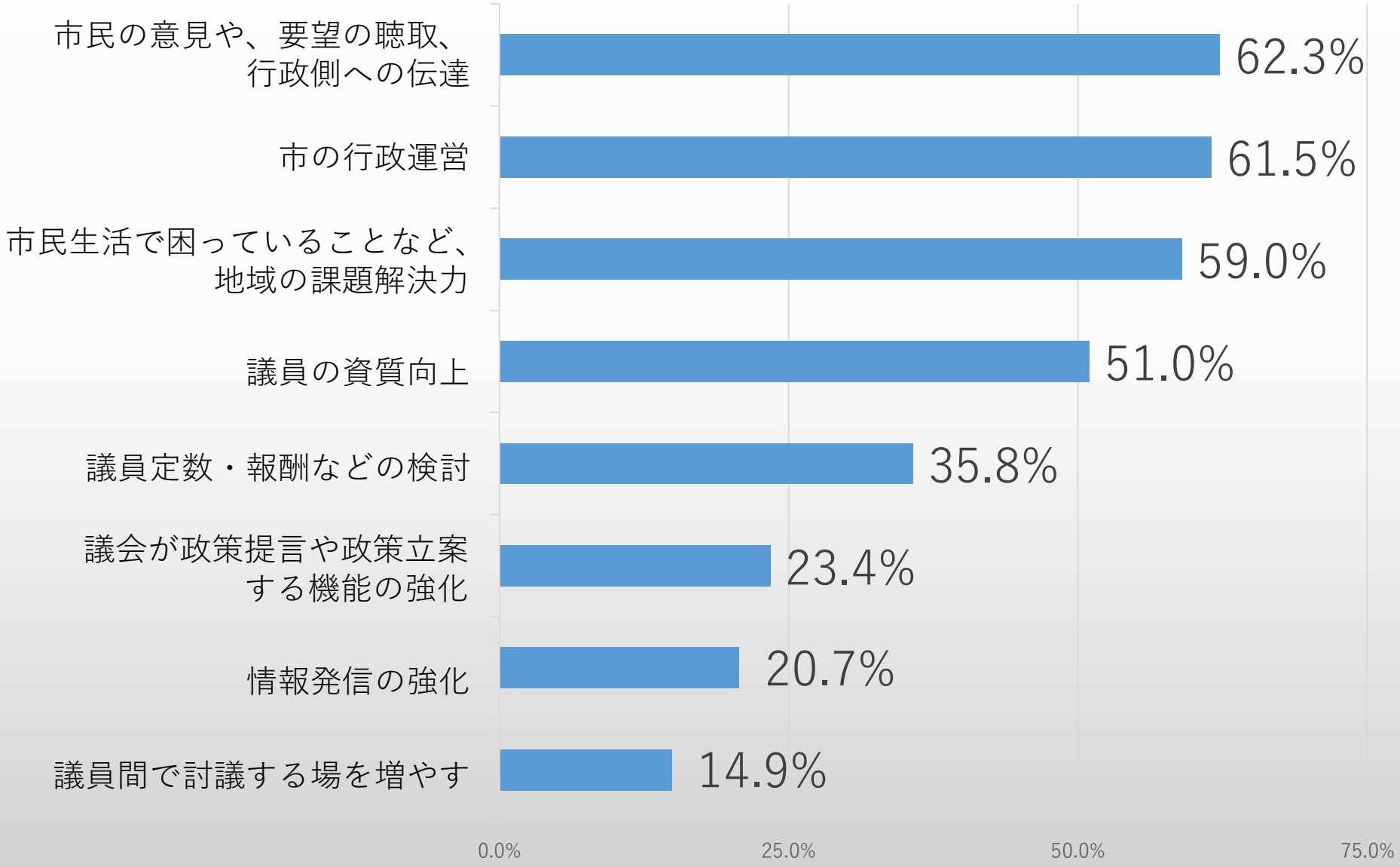


Q9. あなたは、市議会の情報を何から得ていますか
（※回答者全員（551名）が対象の設問）



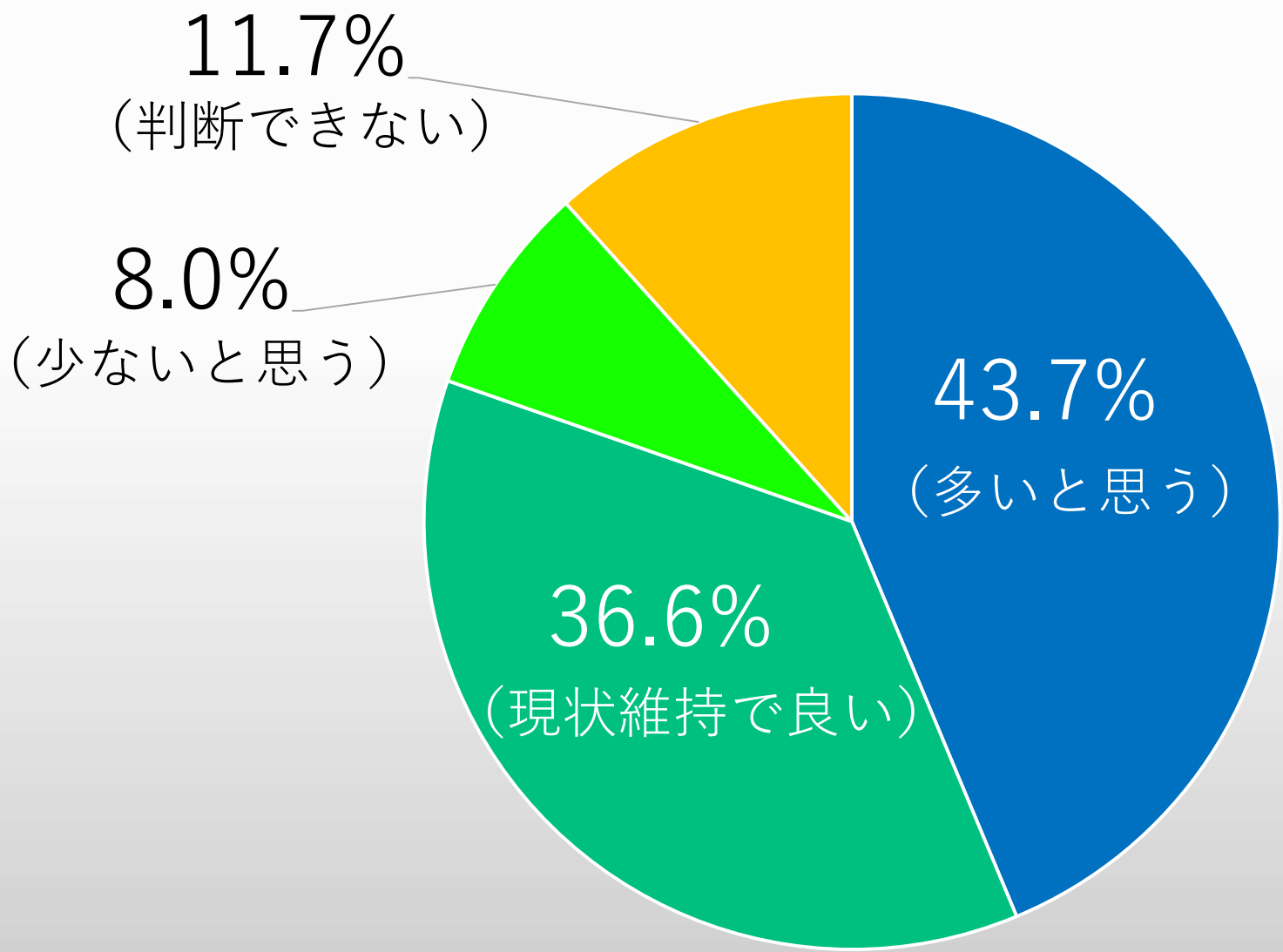
Q10. あなたは議員や市議会に何を期待しますか、あなたの考えに最も近いものを選んでください（複数選択可）

（※回答者全員（551名）が対象の設問）



Q11. 現在、箕面市議会の議員定数は23人ですが、議員数は多いと思いますか、少ないと思いますか

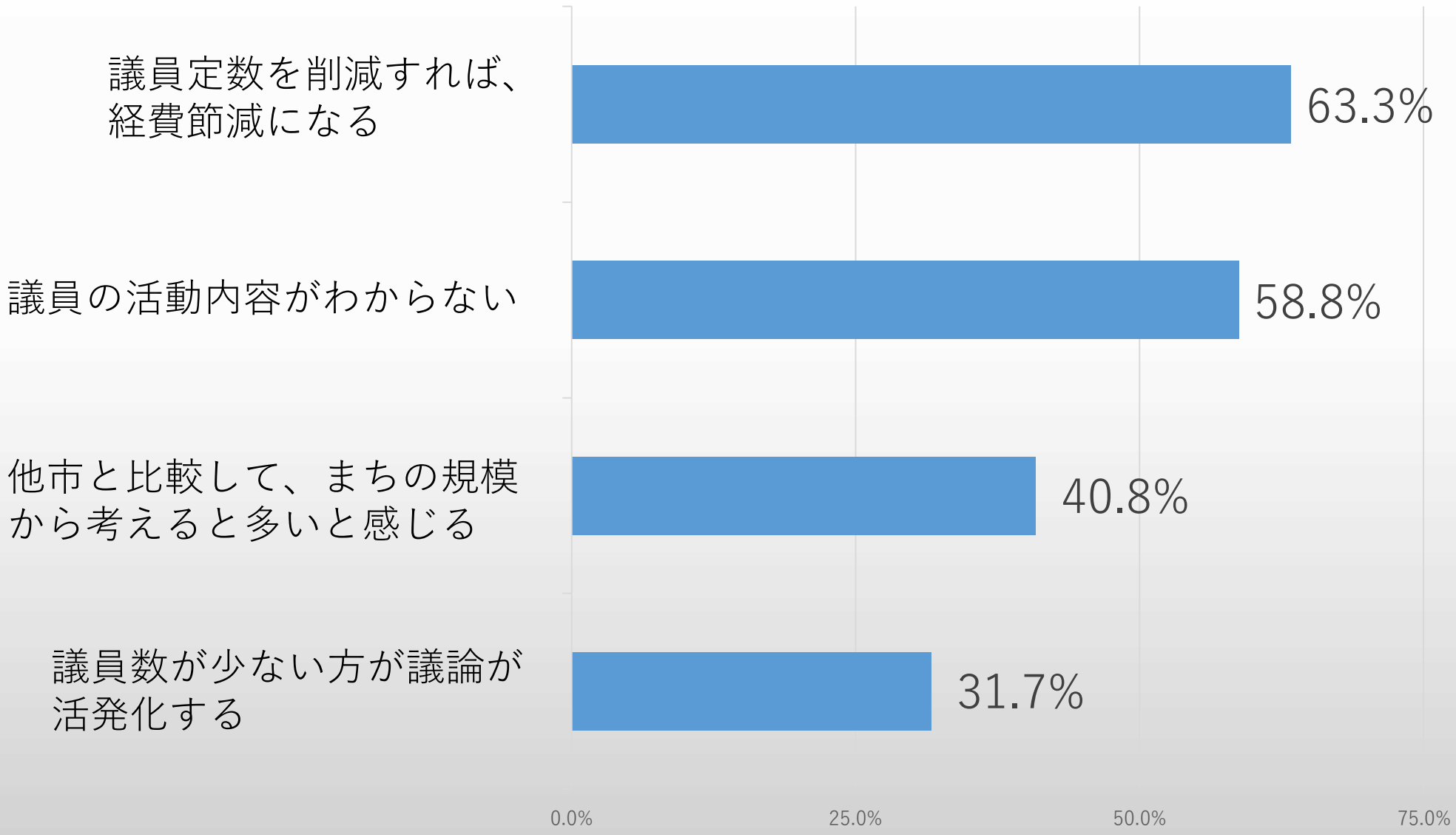
（※回答者全員（551名）が対象の設問）



回答数549件

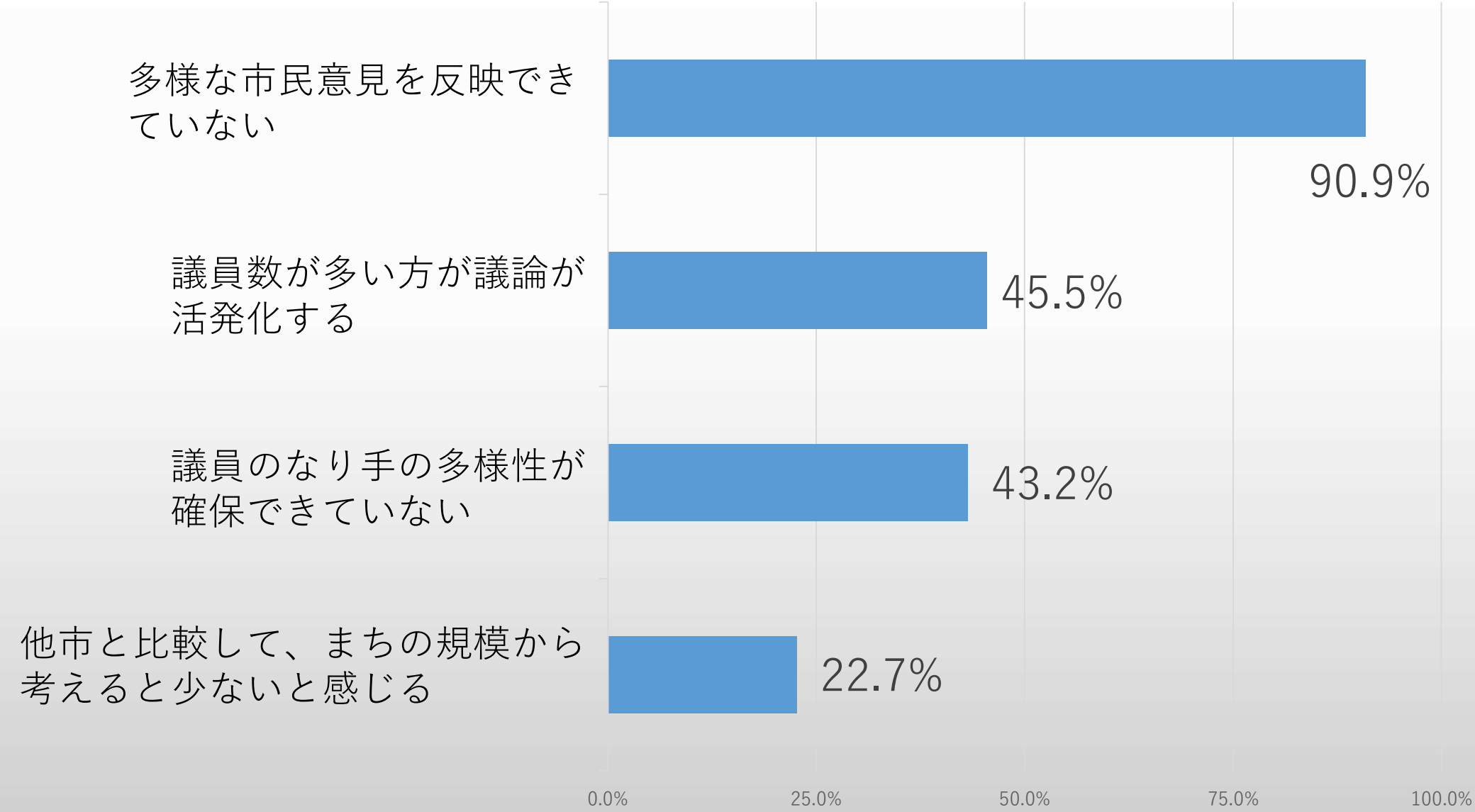
Q12. 箕面市の議員定数(23人)が多いと思う理由について、あなたの考えに最も近いものを選んでください(複数選択可)

(※Q11 箕面市議会の議員定数の質問で「多いと思う」と回答した方(240名)を対象とした設問です)

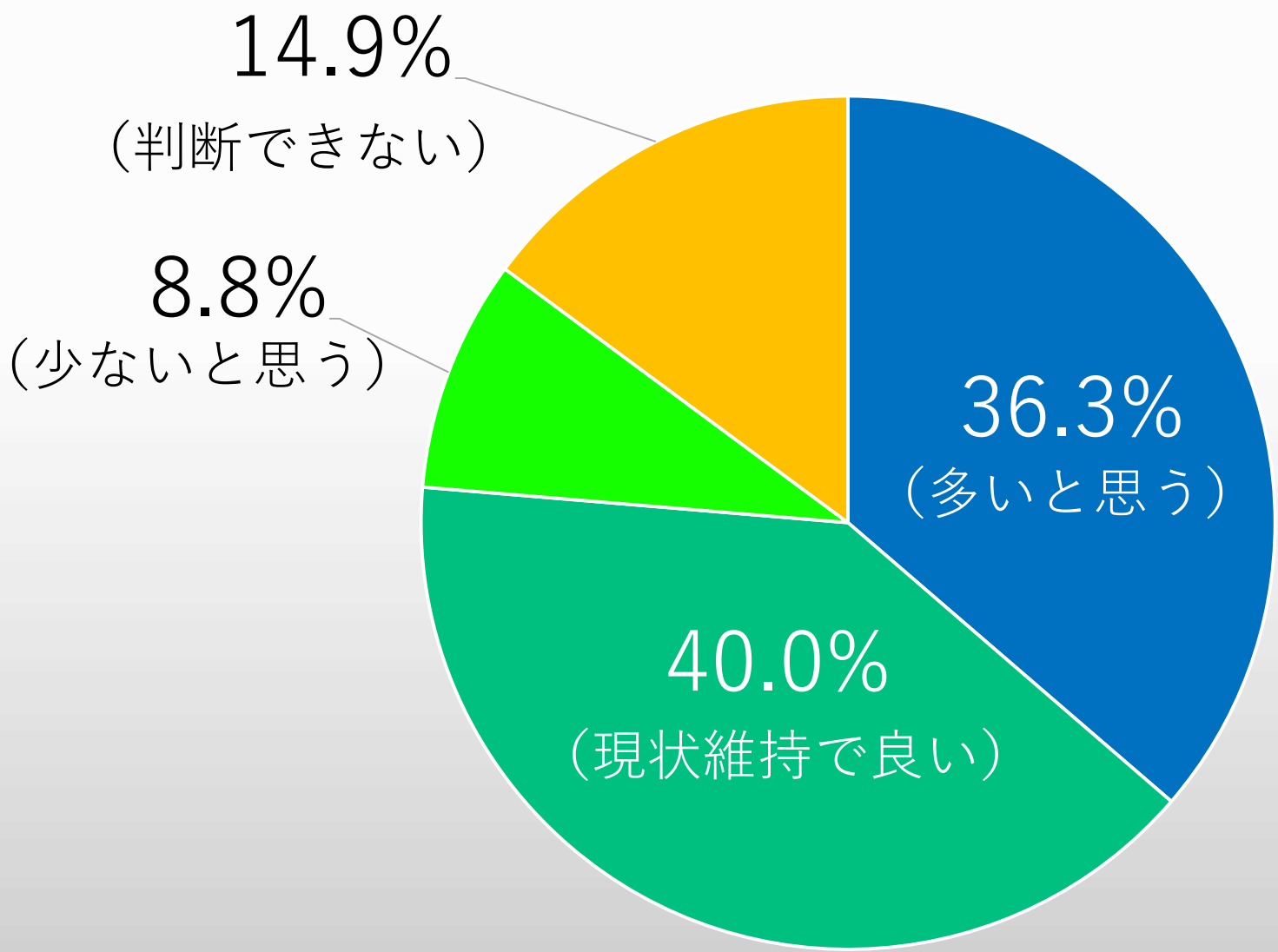


Q13. 箕面市の議員定数(23人)が少ないと思う理由について、あなたの考えに最も近いものを選んでください(複数選択可)

(※Q11箕面市議会の議員定数の質問で「少ない と思う」と回答した方(44名)を対象とした設問です)



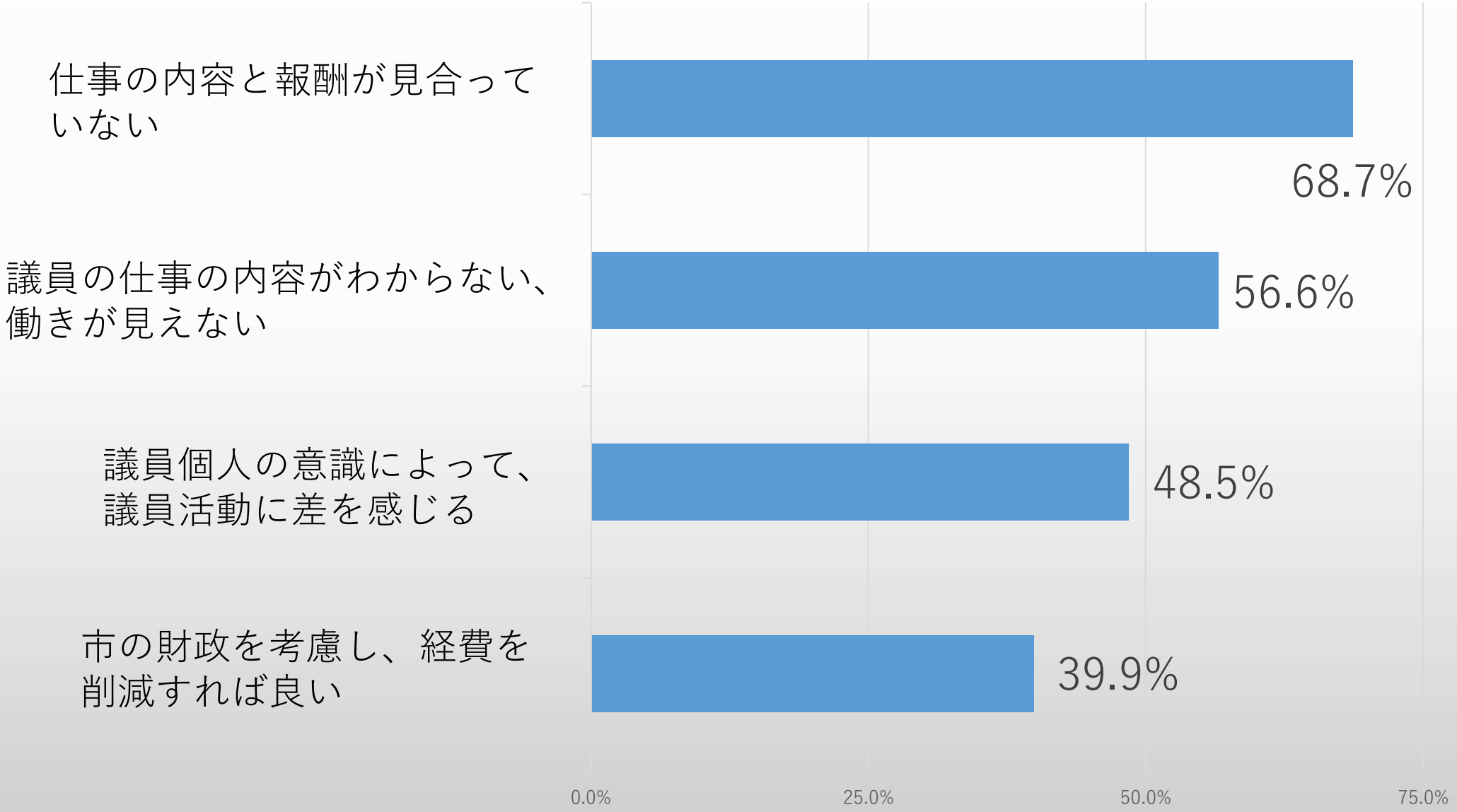
Q14. 現在、箕面市議会の議員報酬は月額61万円ですが、議員報酬は多いと思いますか、少ないと思いますか
（※回答者全員（551名）が対象の設問）



回答数545件

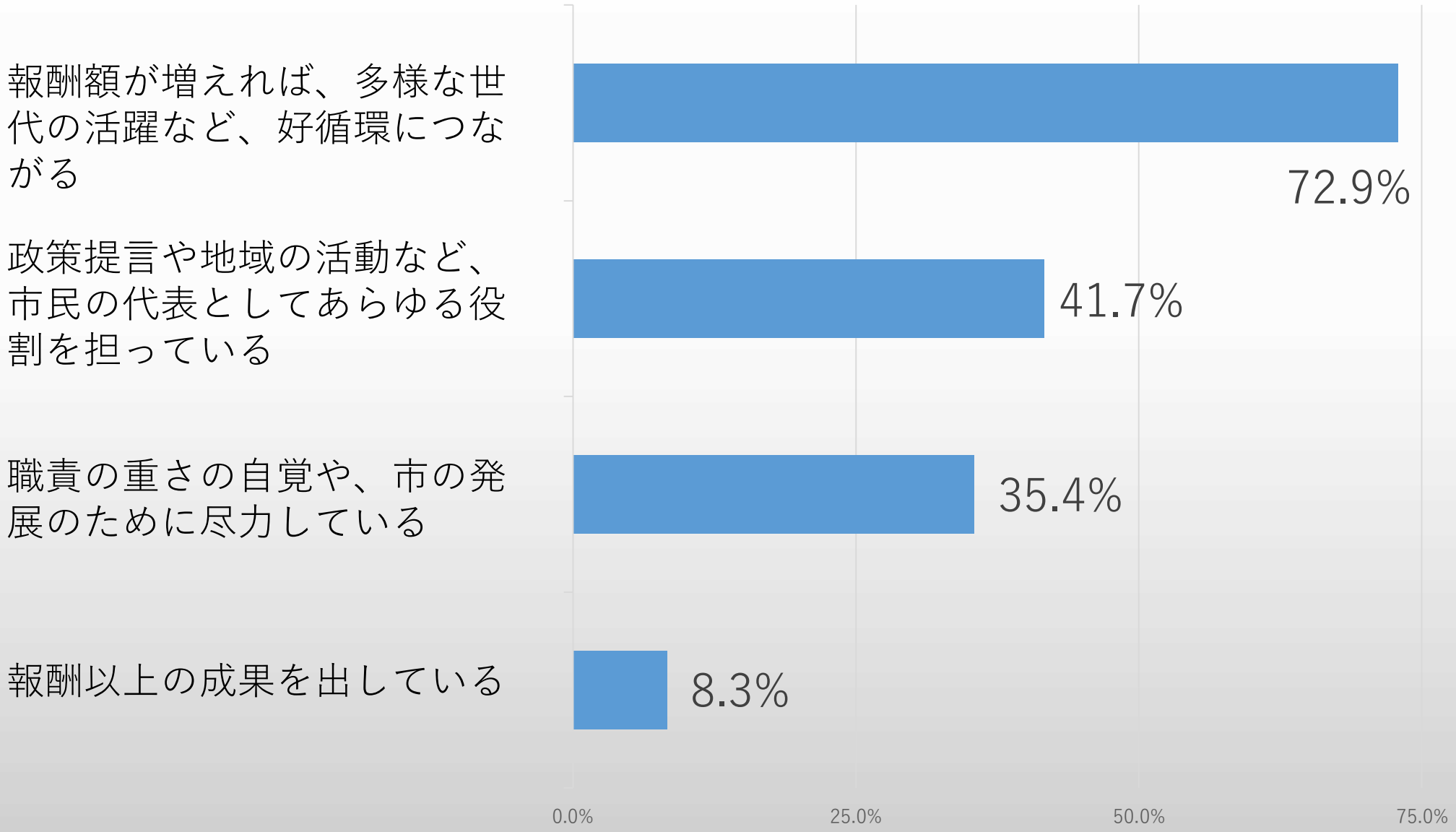
Q15. 箕面市の議員報酬が多いと思う理由について、あなたの考えに最も近いものを選んでください（複数選択可）

（※Q14 箕面市議会の議員報酬の質問で「多いと思う」と回答した方（198名）を対象とした設問です）



Q16. 箕面市の議員報酬が少ないと思う理由について、あなたの考えに最も近いもの（複数選択可）

（※Q14 箕面市議会の議員報酬の質問で「少ないと思う」と回答した方（48名）を対象とした設問です）



箕面市議会 調査部会